

2019 年度 校内研究の全体計画について

1 研究主題

考えを伝え合い、広げ深めるための学習指導の工夫
～自ら学び続ける児童の育成を目指して～

2 主題設定の理由

今回の学習指導要領の改訂では、これまでの「生きる力」を育むことを基に、新しい時代に必要となる必要となる資質や能力を育成することをねらいとしている。学びに向かう力や人間性等の涵養、生きて働く知識・技能の習得、未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力等の育成を目指しており、未来や社会を切り拓くための資質・能力を確実に育成することが求められている。

有田小学校は、素直な児童が多く、与えられた課題に対してまじめに取り組むことができる。その反面、自主的に、学ぼうとしたり新しい知識を得ようとしたりする児童は多くないように感じる。未来や社会を切り拓くための資質や能力を育成するためには、児童に見通しを持って学習に取り組む学び方を身につけさせ、自ら学ぼうとする態度を育てていく必要がある。

本校では、これまで確かな学力の育成を目指し、全ての教科の基礎となる「国語科」に絞って研究を続けてきた。「単元を貫く言語活動」や「学び合い」「対話的な活動」を中心に、指導方法を探り、昨年度は「考えを練り合い、深める」をテーマに研究を行った。しかし、練り合うという点で教員が難しさを感じており、また児童の実態から見ても、練り合う活動ができるための学び方が身に付いていないと感じた。これまでの積み重ねにより、自分の考えを表現したり、話し合い活動をスムーズに行ったりできるようにはなっているものの、話し合いによって深まりが感じられていないのが現状である。児童がより適切に表現できるようになったり、目的を意識して話し合いができるようになったりすれば、意欲が高まり、自ら学ぼうとする態度を育てることができるのではないかと考える。

以上のことにより、本年度は、国語科の「読むこと」の領域において、児童が適切に表現したり、考えの深まりが感じられるように「書く活動」と「話し合い活動」の効果的な工夫について研究を進めていきたい。

3 主題について

(1) 「考えを伝え合い、広げ深める」とは…

- ① 課題に対して、自分の考えを適切に表現できる力を身に付けること
- ② 目的に沿って、他者の考えにも目を向けながら、話し合うこと

(2) 自ら学び続ける児童とは…

学び方を身に付け、課題に対して、見通しを持って、意欲的に学習に取り組む児童

4 研究の目標

自ら学ぼうとする児童の育成に向けて、児童が達成感や考えの深まりを感じられる工夫をし、国語科における効果的な学習活動のあり方を探る。

5 研究の仮説

「読むこと」の領域において、適切な言語活動を設定し、書く活動と話し合う活動を効果的に位置付けて学習活動を行えば、児童の学習意欲が高まり、自ら学ぼうとする態度を育てることができるであろう。

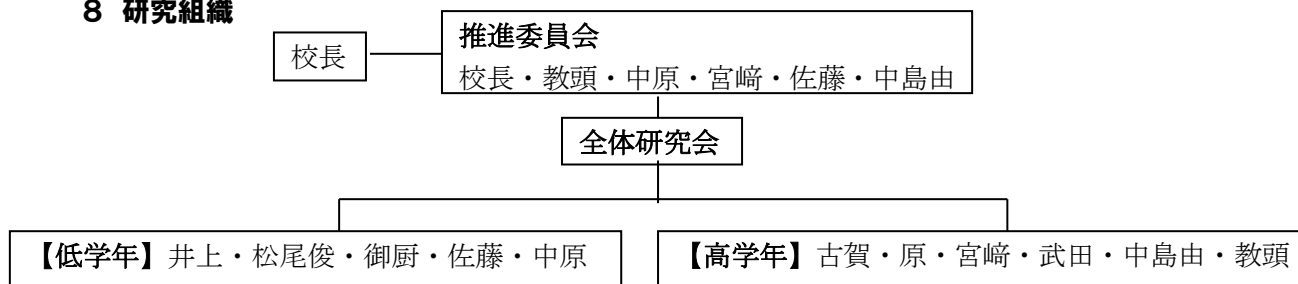
6 研究の内容

- (1) 「授業づくりのステップ」を基にした指導過程を考えて、児童が見通しをもって主体的に取り組めるための授業を行う。
 - ① めあての設定
 - ② 書く活動の工夫
 - ③ 話し合い活動の活性化
 - ④ ふり返りの視点
 - ⑤ 有効な発問
- (2) 実態調査を行い、児童の学習に対する理解・意識の変化を把握する。
- (3) 学習習慣を身につけさせるために以下のことを日常的に取り組む。
 - ① 有田っ子スタイル
 - ② 朝読書
 - ③ 国語・算数タイム
 - ④ 読書の日（ノーテレビ・ノーゲームデー）
 - ⑤ 暗唱・音読集会
 - ⑥ おすすめの本
 - ⑦ 家庭学習の充実

7 研究の方法

- (1) グループ研による教材分析や単元計画等の事前研究
- (2) 指導案検討・模擬授業・事前授業・発問の検討
- (3) 文献及び、講師招聘による理論研究
- (4) 「有田っ子スタイル」の実践と改訂

8 研究組織



10 研究計画

月	内容	月	内容
4	研究テーマ・教科の確認・講師依頼 24日：第1回 ・研究主題・仮説・内容等提案 ・年間計画提案	10	2日：第8回 ・研究授業③（ ）年 23日：第9回 ・事前研究④
5	8日：第2回 ・指導案の書き方 ・グループ研究	11	6日：第10回 ・研究授業④（ ）年 27日：第11回 ・事前研究⑤
6	26日：第3回 ・事前研①	12	4日：第12回 ・研究授業⑤（ ）年
7	3日：第4回 ・研究授業①（ ）年 －講師招聘－	1	22日：第13回 ・事前研究⑥ 29日：第14回 ・研究授業⑥（ ）年 －講師招聘－
8	21日：第5回 ・事前研究②	2	19日：第15回 ・ふり返りアンケート ・CRT 分析 26日：第16回 ・校内研究まとめ
9	4日：第6回 ・事前研究③ 11日：第7回 ・研究授業②（ ）年	3	11日：第17回 ・次年度の研究テーマの検討

※なかよし1組・2組・3組、指導教諭も授業を公開し、事後研究会を適宜行う。